

ふるさと安浦再発見 ～「新ええとこ祭り」への参加～

安浦中学校3年生は、総合的な学習の時間において、学校教育目標「ふるさとを愛し、よりよい未来の担い手となる生徒の育成」のもと、「自分たちにできる地域貢献」について協議を重ねました。

そこで「安浦を活気づける活動」や「災害に強い町づくり」を目指し、学習の集大成として11月30日(日)に開催された「安浦 新ええとこ祭り」で発表しました。



当日は「ふるさと安浦再発見～ふるさとの人々との出会いを通して～」をテーマに掲げ、巨大迷路や売店の出店、安浦の魅力を伝えるパンフレット配付等を実施しました。



新原市長から、3年生の頑張りを褒めていただきました。



また、地域の防災意識を高めるため、ステージでは「防災劇」も上演しました。

かにYamaかきTa



防災劇「備えあれば命は守れる」



安浦の魅力 再発見



生徒自身もボランティアとして運営に携わり、楽しみながら祭りを盛り上げました。

安浦町の目的である「地域の活性化と住民交流」に対し、中学生として主体的に役買うことで、地域社会の一員としての自覚を深め、未来の担い手として大きく成長する機会となりました。